

第二期中期目標期間における業務の実績に関する報告書 (中期目標期間 (先行) 評価)

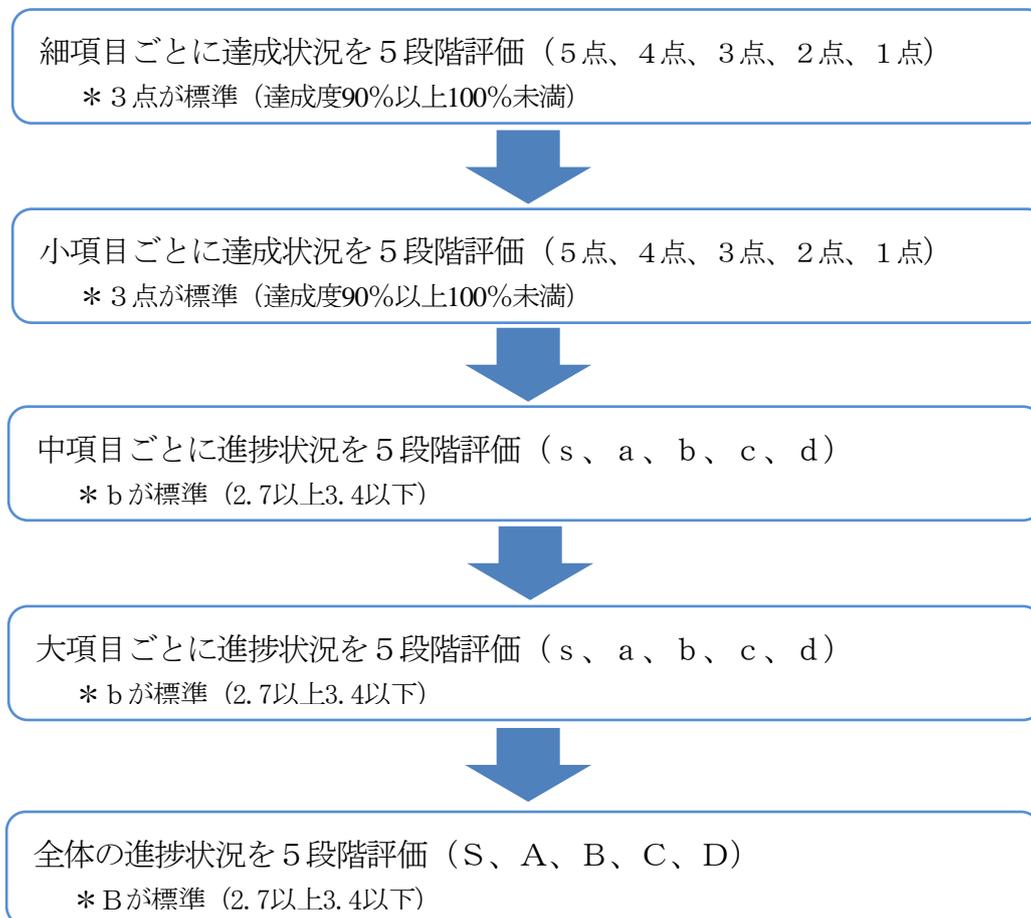
業務実績・決算の概要



第二期中期目標期間における業務実績 (H26～H28)

1 自己評価結果

(1) 自己評価の方法



(2) 自己評価の結果

◆全体的な状況

中期目標を十分達成 (A評価 (A) : 3.7ポイント) の見込みである。

大項目別評価の評点平均値に各大項目のウェイトを乗じて得た数値の合計値は 3.7 (当該大項目内の細項目別評価の評点の単純平均値は3.4) であり、「A評価」の判断の目安である「3.5以上4.2以下」の範囲内となっている。

◆評定の概要

別表のとおり

2 自己評価の総括

(1) 全体的な状況

4つの大項目の内、「県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上」及び「財務内容の改善」は「a評価」で中期目標を十分達成見込みであり、「業務運営の改善及び効率化」及び「その他業務運営に関する重要事項」は「b評価」で中期目標を概ね達成の見込みである。

(2) 大項目ごとの状況

第1 県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項

評 定 中期目標を十分達成見込み (a)

当該大項目内の中項目別評価の評点平均値に各中項目のウェイトを乗じて得た数値の合計値は3.9(当該大項目内の細項目別評価の評点の単純平均値は3.9)であり、「a評価」の判断の目安である「3.5以上4.2以下」の範囲内となっている。

「県民に対して提供するサービスその他の業務の質の向上に関する事項」を構成する3つの中項目である「戦略産業の育成・集積に向けた地域イノベーションの推進」、「中小企業力の向上に向けたものづくり力の高度化・ブランド化の推進」及び「中核的技術支援拠点」としての更なる機能強化」のすべてにおいて進捗はa評価であり、中期目標を十分達成見込みである。

【特記事項】

- 「地域イノベーション戦略支援プログラム」及び「ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業」を獲得して、イノベーション推進センターの体制や取組を充実
- イノベーション推進センターや産学公連携室を中心とした企業・大学等訪問による積極的なコーディネート活動による国等の提案公募型事業(競争的資金)獲得における多数の成果
- 研究開発の順調な進捗、やまぐち3Dものづくり研究会(H26)と衛星データ解析技術研究会(H28)の新規設立と既存研究会を含めた4つの研究会の積極的な活動、県内企業における技術革新計画の承認支援、国等の提案公募型事業の獲得及び企業の製品化で大きな成果
- 宇宙航空研究開発機構(JAXA)機能の一部移転の受入、水素関連技術支援拠点機能や海外展開支援機能の強化
- 先端的試験研究機器の整備等による技術支援サービスを充実させて開放機器や依頼試験で実績向上

第2 業務運営の改善及び効率化に関する事項

評 定 中期目標を概ね達成見込み (b)

当該大項目内の中項目別評価の評点平均値に各中項目のウェイトを乗じて得た数値の合計値は3.1(当該大項目内の細項目別評価の評点の単純平均値は3.1)であり、「b評価」の判断の目安である「2.7以上3.4以下」の範囲内となっている。

「業務運営の改善及び効率化に関する事項」を構成する6つの中項目の進捗はすべてb評価であり、中期目標を概ね達成見込みである。

【特記事項】

- 経営管理部事務職員の増員
- 定年退職者の知識や経験を活用するための再任用制度の創設・施行
- 所内研修や他機関の事業・研修の活用による知財管理の質の向上
- 労働安全衛生法等に係る管理者・主任者等によるそれぞれの業務の精査
- eラーニングを活用した研究者倫理に関する教育

第3 財務内容の改善に関する事項

評 定 中期目標を十分達成見込み (a)

当該大項目内の中項目別評価の評点平均値に各中項目のウェイトを乗じて得た数値の合計値は3.6(当該大項目内の細項目別評価の評点の単純平均値は3.5)であり、「a評価」の判断の目安である「3.5以上4.2以下」の範囲内となっている。

「財務内容の改善に関する事項」を構成する2つの中項目について、「自己収入の確保」の進捗はa評価、「経費の抑制」の進捗はb評価であり、中期目標を十分達成見込みである。

【特記事項】

- 機器整備や研究開発に係る競争的資金の獲得
- 開放機器や依頼試験の実績向上による利用金額の増加
- 厳密かつ効果的な予算配分による予算編成及び効果的な予算執行
- 比較的規模の小さな経費の精査による経費縮減

第4 その他業務運営に関する重要事項

評 定 中期目標を概ね達成見込み (b)

当該大項目内の中項目別評価の評点平均値に各中項目のウェイトを乗じて得た数値の合計値は3.3(当該大項目内の細項目別評価の評点の単純平均値は3.3)であり、「b評価」の判断の目安である「2.7以上3.4以下」の範囲内となっている。

「その他業務運営に関する重要事項」を構成する2つの中項目の進捗は、それぞれb評価であり、中期目標を概ね達成見込みである。

【特記事項】

- 施設・設備の保守業務について、計画的に予算配分することで、安全性や業務の信頼性を確保
- 必要性の高い修繕に対して、優先的に予算執行することで施設・設備を良好な状態に保持
- 施設利用者の要望を反映させる仕組みとして利用者アンケートを実施
- JAXA 展示コーナーの設置及び一定期間、展示コーナーの土日開放

3 平成26～28年度業務の評価（概要）

【大項目】第1 県民サービスの質の向上

（評定：a (a) 大項目ウエイト平均：3.9）

（H26：4.2, H27：3.9, H28：3.9）

中項目 小項目 細項目	評定	評定の理由		報告書																		
		主な取組																				
第1-1 地域イノベーションの推進	a	中項目ウエイト平均：4.0 (H26：4.0, H27：4.0, H28：4.0)		—																		
第1-1(1) 推進体制の整備	4 H28(4) H27(4) H26(4)	中期計画を十分達成見込み ○体制を充実させ、国等の補助事業を活用し、2人のプロジェクトプロデューサーを中心とした地域イノベーション創出のための活動を推進 ○国の中間評価（地域イノベーション戦略推進地域及び戦略支援プログラム）で高い評価（A評価）（H28） ○新たに水素関連技術支援チームを設置し、水素関連技術の支援機能を強化（H28） ○医療機器承認（1件）・認証取得（3件）（H28）		9																		
第1-1(2) 関係機関との連携による研究開発・事業化促進	4 H28(4) H27(4) H26(5)	中期計画を十分達成見込み ○イノベーション推進センターを中心とした取組による競争的資金獲得件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>29件(23件)</td> <td>29件(15件)</td> <td>34件(14件)</td> </tr> </tbody> </table> ※（）内、新規件数 ○産学公連携室を中心とした取組による競争的資金獲得件数 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12件(9件)</td> <td>10件(4件)</td> <td>13件(11件)</td> </tr> </tbody> </table> ※（）内、新規件数 ○ものづくり補助金計画書作成支援 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>53件(25件)</td> <td>84件(39件)</td> <td>63件(35件)</td> </tr> </tbody> </table> ※（）内、採択件数		H26	H27	H28	29件(23件)	29件(15件)	34件(14件)	H26	H27	H28	12件(9件)	10件(4件)	13件(11件)	H26	H27	H28	53件(25件)	84件(39件)	63件(35件)	12
H26	H27	H28																				
29件(23件)	29件(15件)	34件(14件)																				
H26	H27	H28																				
12件(9件)	10件(4件)	13件(11件)																				
H26	H27	H28																				
53件(25件)	84件(39件)	63件(35件)																				
第1-2 ものづくり力の高度化・ブランド化の推進	a	中項目ウエイト平均：3.8 (H26：4.3, H27：3.9, H28：3.5)		—																		
第1-2(1) 実用化研究への取組み	4 H28(3) H27(4) H26(4)	中期計画を十分達成見込み ○実用化研究とその成果による事業化（主要テーマ） <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7テーマ ・事業化3件</td> <td>11テーマ ・事業化2件</td> <td>8テーマ ・事業化2件</td> </tr> </tbody> </table> ○技術グループ横断的な取組 ➤ 「ものづくりチーム」編成（H27） ➤ H29年度「製品開発チーム」創設準備（H28）		H26	H27	H28	7テーマ ・事業化3件	11テーマ ・事業化2件	8テーマ ・事業化2件	16												
H26	H27	H28																				
7テーマ ・事業化3件	11テーマ ・事業化2件	8テーマ ・事業化2件																				

第 1-2(2) 研究開発成果の普及・活用	3	小項目	—																				
ア 研究開発成果の発信・活用支援	3 H28 (3) H27 (3) H26 (4)	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <p>○研究報告書等の刊行、ホームページ、技術発表会等により研究開発成果の積極的発信</p> <p>○共同研究・受託研究の実施状況（テーマ数）</p> <table border="1" data-bbox="858 371 1375 488"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同研究</td> <td>16</td> <td>14</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>受託研究</td> <td>7</td> <td>11</td> <td>10</td> </tr> </tbody> </table> <p>○研究成果の事業化・商品化実績（件数）</p> <table border="1" data-bbox="858 528 1375 609"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>5</td> <td>4</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	共同研究	16	14	3	受託研究	7	11	10		H26	H27	H28		5	4	4	18
	H26	H27	H28																				
共同研究	16	14	3																				
受託研究	7	11	10																				
	H26	H27	H28																				
	5	4	4																				
イ 知的財産の管理	3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <p>○研究開発の知的財産化を速やかに進め、適切な知財管理を行った。</p> <table border="1" data-bbox="858 797 1375 954"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>職務発明</td> <td>7 件</td> <td>4 件</td> <td>4 件</td> </tr> <tr> <td>特許出願</td> <td>5 件</td> <td>7 件</td> <td>2 件</td> </tr> <tr> <td>新規使用許諾</td> <td>5 件</td> <td>4 件</td> <td>6 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○知的財産権に関する手続き等マニュアルの改訂（審査請求有無、権利の廃棄などを判断するしくみ）（H28）</p> <p>○所内研修や他機関の事業・研修の活用による知財管理の質の向上（H26、H28）</p>		H26	H27	H28	職務発明	7 件	4 件	4 件	特許出願	5 件	7 件	2 件	新規使用許諾	5 件	4 件	6 件	19				
	H26	H27	H28																				
職務発明	7 件	4 件	4 件																				
特許出願	5 件	7 件	2 件																				
新規使用許諾	5 件	4 件	6 件																				
第 1-2(3) 研究会活動の積極的展開	4 H28 (4) H27 (4) H26 (4)	<p>中期計画を十分達成見込み</p> <p>○やまぐちブランド技術研究会、新エネルギー研究会活動による継続的支援（やまぐちブランド技術研究会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・技術革新計画承認 <table border="1" data-bbox="890 1402 1366 1482"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>6 件</td> <td>5 件</td> <td>5 件</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・展示会への出展 <table border="1" data-bbox="839 1527 1366 1742"> <thead> <tr> <th>展示会</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>新価値創造展 2015</td> <td>出展 3 会員、来場者約 300 名、商談件数 31 件、取引成立 4 件</td> </tr> <tr> <td>エコプロダクツ 2015</td> <td>出展 2 会員、来場者約 290 名、商談件数 10 件</td> </tr> <tr> <td>新価値創造展 2016</td> <td>出展 2 会員、来場者 199 名、商談件数 21 件、取引成立 1 件</td> </tr> </tbody> </table> <p>（新エネルギー研究会）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業化：1 件 ・エネルギー使用合理化着手：1 件 <p>○3D ものづくり研究会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズに基づく試作：6 件（H27）、2 件（H28）の積極的活動による事業化 1 件 <p>○衛星データ解析技術研究会の設立</p>		H26	H27	H28		6 件	5 件	5 件	展示会	内容	新価値創造展 2015	出展 3 会員、来場者約 300 名、商談件数 31 件、取引成立 4 件	エコプロダクツ 2015	出展 2 会員、来場者約 290 名、商談件数 10 件	新価値創造展 2016	出展 2 会員、来場者 199 名、商談件数 21 件、取引成立 1 件	20				
	H26	H27	H28																				
	6 件	5 件	5 件																				
展示会	内容																						
新価値創造展 2015	出展 3 会員、来場者約 300 名、商談件数 31 件、取引成立 4 件																						
エコプロダクツ 2015	出展 2 会員、来場者約 290 名、商談件数 10 件																						
新価値創造展 2016	出展 2 会員、来場者 199 名、商談件数 21 件、取引成立 1 件																						

<p>第 1-2(4) 研究開発計画策定や資金獲得支援（国等の提案公募型事業獲得支援）</p>	<p>4 H28 (4) H27 (4) H26 (5)</p>	<p>中期計画を十分達成見込み</p> <p>○企業の技術革新計画の承認支援（再掲）</p> <table border="1" data-bbox="866 219 1342 300"> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <td>6 件</td> <td>5 件</td> <td>5 件</td> </tr> </table> <p>○技術革新計画承認企業に対する開放機器使用料及び新事業支援センター月額使用料金の減免措置施行</p> <p>○国等の提案公募型事業（競争的資金）獲得の積極的支援</p> <table border="1" data-bbox="866 499 1342 580"> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> <tr> <td>66 件(57 件)</td> <td>78 件(58 件)</td> <td>82 件(60 件)</td> </tr> </table> <p>※（ ）内新規件数</p>	H26	H27	H28	6 件	5 件	5 件	H26	H27	H28	66 件(57 件)	78 件(58 件)	82 件(60 件)	<p>23</p>								
H26	H27	H28																					
6 件	5 件	5 件																					
H26	H27	H28																					
66 件(57 件)	78 件(58 件)	82 件(60 件)																					
<p>第 1-2(5) 数値目標</p>	<p>4</p>	<p>小項目</p>	<p>—</p>																				
<p>ア 特許等の出願及び新規使用許諾件数 3 3 件</p>	<p>2 H28 (2) H27 (4) H26 (3)</p>	<p>中期計画をやや未達成の懸念 達成率 88%</p> <p>○特許等の出願及び新規使用許諾件数</p> <table border="1" data-bbox="866 837 1353 1084"> <tr> <th>内訳</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>特許等 出願</td> <td>5 件</td> <td>7 件</td> <td>2 件</td> <td>14 件</td> </tr> <tr> <td>新規 使用 許諾</td> <td>5 件</td> <td>4 件</td> <td>6 件</td> <td>15 件</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>10 件</td> <td>11 件</td> <td>8 件</td> <td>29 件</td> </tr> </table> <p>※H28 年度：職務発明認定(未出願分)：3 件</p>	内訳	H26	H27	H28	計	特許等 出願	5 件	7 件	2 件	14 件	新規 使用 許諾	5 件	4 件	6 件	15 件	合計	10 件	11 件	8 件	29 件	<p>25</p>
内訳	H26	H27	H28	計																			
特許等 出願	5 件	7 件	2 件	14 件																			
新規 使用 許諾	5 件	4 件	6 件	15 件																			
合計	10 件	11 件	8 件	29 件																			
<p>イ 山口県技術革新計画の承認支援件数 1 2 件</p>	<p>5 H28 (5) H27 (5) H26 (5)</p>	<p>中期計画を十二分に達成見込み 達成率 133%</p> <p>◎支援した全ての企業が計画承認（再掲）</p> <table border="1" data-bbox="866 1290 1342 1370"> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>6 件</td> <td>5 件</td> <td>5 件</td> <td>16 件</td> </tr> </table>	H26	H27	H28	計	6 件	5 件	5 件	16 件	<p>25</p>												
H26	H27	H28	計																				
6 件	5 件	5 件	16 件																				
<p>ウ 国等の提案公募型事業の獲得件数 1 8 件</p>	<p>5 H28 (5) H27 (5) H26 (5)</p>	<p>中期計画を十二分に達成見込み 達成率 233%</p> <p>◎センターで実施契約を伴うもの</p> <table border="1" data-bbox="866 1594 1342 1729"> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>計</th> </tr> <tr> <td>8 件 (5 件)</td> <td>10 件 (2 件)</td> <td>14 件 (9 件)</td> <td>31 件 (16 件)</td> </tr> </table> <p>※（ ）内、新規件数 (参考 H28)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サポイン 1 件、 ・農林水産省補助事業 5 件 ・やまぎん助成基金 2 件、 ・マッチングプランナー、中国電力技術研究財団、NEDO、スーパークラスター、地域イノベーション戦略支援プログラム、ものづくり中小企業・小規模事業者連携支援事業 各 1 件 	H26	H27	H28	計	8 件 (5 件)	10 件 (2 件)	14 件 (9 件)	31 件 (16 件)	<p>26</p>												
H26	H27	H28	計																				
8 件 (5 件)	10 件 (2 件)	14 件 (9 件)	31 件 (16 件)																				

	<p>エ 研究開発・技術支援が事業化（商品化）に至った件数 24件</p>	<p>4 H28 (5) H27 (4) H26 (5)</p>	<p>中期計画を十二分に達成見込み 達成率 125%</p> <p>◎研究開発・技術支援が事業化(商品化)件数</p> <table border="1" data-bbox="858 264 1369 383"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>10件 (5件)</td> <td>8件 (4件)</td> <td>10件 (4件)</td> <td>28件 (13件)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※（）内、研究開発</p>	H26	H27	H28	計	10件 (5件)	8件 (4件)	10件 (4件)	28件 (13件)	<p>26</p>
H26	H27	H28	計									
10件 (5件)	8件 (4件)	10件 (4件)	28件 (13件)									
<p>第1-3 「中核的技術支援拠点」として更なる機能強化</p>	<p>a</p>	<p>中項目ウエイト平均：3.8 (H26：3.6, H27：3.8, H28：4.0)</p>	<p>—</p>									
<p>第1-3(1) 効果的かつ切れ目のない企業支援の一層の充実（産学公の連携）</p>	<p>3 H28 (4) H27 (3) H26 (3)</p>	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <p>○大学・国公設試や民間機関、やまぐち産業振興財団や金融機関等との連携を深めて、産学公金連携による企業支援を行った。</p> <p>○政府機関の一部移転、水素関連技術支援拠点機能強化など5件の国・県の施策への取組（H28）</p> <p>○「JAXA 西日本衛生防災利用研究センター」の開所と「JAXA 展示コーナー」の設置（H28）</p> <p>○やまぐち事業化支援・連携コーディネート会議での山口大学との連携強化（H28）</p> <p>○「日本規格協会」、「ジェトロ」などとの連携による海外展開支援機能の強化（H28）</p>	<p>27</p>									
<p>第1-3(2) 技術相談の充実</p>	<p>3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)</p>	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <p>○技術相談対応の専任者を配置し、迅速かつ的確な対応</p> <p>○グループウェアによる情報共有や技術相談室を中心とした複数グループの連携等による多様な技術課題への対応力強化</p> <p>○サテライト窓口における周南地域地場産業振興センターと連携した企業訪問実施</p> <p>○食品関連企業向けセミナー・個別相談会の開催（3回）（H28）</p> <p>○県内企業の海外展開支援に係る当センターの基本方針を定め、外部機関と連携して県内企業の海外展開を支援（H28）</p>	<p>33</p>									

<p>第 1-3(3) 新たな技術課題の掘り起こし（農商工連携等の取組支援）</p>	<p>4 H28 (4) H27 (4) H26 (4)</p>	<p>中期計画を十分達成見込み</p> <p>○農業・漁業分野については、県内事業者や公設試等から課題抽出を行い研究開発に反映し、国の提案公募型研究開発事業にも採択。また9件の事業化 (農業・漁業分野の研究開発テーマ数)</p> <table border="1" data-bbox="863 371 1355 454"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>11 テーマ</td> <td>8 テーマ</td> <td>12 テーマ</td> </tr> </tbody> </table> <p>○サービス分野については、医療関連の課題の掘り起こしから8件の事業化、JAXA等と連携した衛星データの情報産業に展開する取組を開始（H28）</p>	H26	H27	H28	11 テーマ	8 テーマ	12 テーマ	<p>35</p>										
H26	H27	H28																	
11 テーマ	8 テーマ	12 テーマ																	
<p>第 1-3(4) 先端的試験研究機器の整備等による技術支援サービスの充実</p>	<p>4 H28 (4) H27 (4) H26 (3)</p>	<p>小項目 中期計画を十分達成見込み</p>	<p>—</p>																
<p>技術支援機能の強化</p>	<p>4 H28 (4) H27 (4) H26 (3)</p>	<p>中期計画を十分達成見込み</p> <p>○企業アンケート結果を機器整備計画に反映し、外部資金を活用して機器を新たに整備 (H26：4 機器、H27：4 機器、H28：2 機器)</p> <p>○技術支援サービス向上に必要な機器整備（新規・更新・増設） (H27：21 機器、H28：14 機器)</p> <p>○機器の寿命の長期化のための修繕 (H28：8 機器)</p> <p>○電話・窓口対応、事務手続き、技術支援サービス等の満足度が94%以上</p> <table border="1" data-bbox="866 1368 1378 1503"> <thead> <tr> <th>対応</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>電話や窓口</td> <td>98%</td> <td>94%</td> <td>94%</td> </tr> <tr> <td>事務手続き等</td> <td>95%</td> <td>93%</td> <td>99%</td> </tr> <tr> <td>技術支援</td> <td>95%</td> <td>96%</td> <td>94%</td> </tr> </tbody> </table> <p>○機器活用事例のパネル作成・掲示 (H27：7 機器、H28：10 機器)</p> <p>・食品関連企業利用促進対策の実施</p>	対応	H26	H27	H28	電話や窓口	98%	94%	94%	事務手続き等	95%	93%	99%	技術支援	95%	96%	94%	<p>38</p>
対応	H26	H27	H28																
電話や窓口	98%	94%	94%																
事務手続き等	95%	93%	99%																
技術支援	95%	96%	94%																

<p>ア 開放機器</p>	<p>4 H28 (4) H27 (4) H26 (3)</p>	<p>中期計画を十分達成見込み</p> <p>○開放機器一覧の継続的な配布(～H28) ○中国地域5県及び熊本地震対応での使用料の県内と同一料金化(中国5県:41件、熊本地震対応3件)(H28) ○技術革新承認企業の開放機器使用料金減免措置の施行(制度利用:2社)(H28) ○開放機器専門操作補助員が効果的に機能し、利用件数が増加 ※H27に過去最高を達成</p> <table border="1" data-bbox="877 526 1353 629"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数(件)</td> <td>3,078</td> <td>3,565</td> <td>3,430</td> </tr> <tr> <td>利用金額(千円)</td> <td>20,629</td> <td>20,078</td> <td>20,482</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H26	H27	H28	利用件数(件)	3,078	3,565	3,430	利用金額(千円)	20,629	20,078	20,482	<p>41</p>												
年度	H26	H27	H28																								
利用件数(件)	3,078	3,565	3,430																								
利用金額(千円)	20,629	20,078	20,482																								
<p>イ 依頼試験</p>	<p>3 H28 (4) H27 (3) H26 (3)</p>	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <p>○オーダーメイド試験の割合が増加し、利用金額が過去最高(H28)</p> <table border="1" data-bbox="842 797 1369 969"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>利用件数(件)</td> <td>621</td> <td>558</td> <td>577</td> </tr> <tr> <td>利用金額(千円)</td> <td>8,840</td> <td>10,688</td> <td>13,446</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">O.M.*の割合</td> <td>利用件数</td> <td>20%</td> <td>22%</td> <td>30%</td> </tr> <tr> <td>利用金額</td> <td>36%</td> <td>54%</td> <td>65%</td> </tr> </tbody> </table>	年度	H26	H27	H28	利用件数(件)	621	558	577	利用金額(千円)	8,840	10,688	13,446	O.M.*の割合	利用件数	20%	22%	30%	利用金額	36%	54%	65%	<p>41</p>			
年度	H26	H27	H28																								
利用件数(件)	621	558	577																								
利用金額(千円)	8,840	10,688	13,446																								
O.M.*の割合	利用件数	20%	22%	30%																							
	利用金額	36%	54%	65%																							
<p>ウ 受託研究・共同研究</p>	<p>3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)</p>	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <p>○企業からの共同研究・受託研究の実施状況(再掲)</p> <table border="1" data-bbox="842 1167 1369 1357"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>共同研究</td> <td>16件 (9件)</td> <td>14件 (4件)</td> <td>3件 (1件)</td> </tr> <tr> <td>受託研究</td> <td>7件 (0件)</td> <td>11件 (0件)</td> <td>10件 (0件)</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	共同研究	16件 (9件)	14件 (4件)	3件 (1件)	受託研究	7件 (0件)	11件 (0件)	10件 (0件)	<p>42</p>												
	H26	H27	H28																								
共同研究	16件 (9件)	14件 (4件)	3件 (1件)																								
受託研究	7件 (0件)	11件 (0件)	10件 (0件)																								
<p>エ 技術者研修</p>	<p>3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)</p>	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <p>○職員派遣研修2件(派遣職員数2名)(H26-H28) ○技術者受入研修</p> <table border="1" data-bbox="868 1635 1369 1928"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>技術者受入研修</td> <td>0名</td> <td>8名</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>スポット研修 (2週間以内)</td> <td>11名</td> <td>3名</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>学生研修生</td> <td>1名</td> <td>2名</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>インターンシップ研修生</td> <td>3名</td> <td>2名</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>海外技術研修員</td> <td>1名</td> <td>0名</td> <td>0名</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	技術者受入研修	0名	8名	2名	スポット研修 (2週間以内)	11名	3名	6名	学生研修生	1名	2名	3名	インターンシップ研修生	3名	2名	1名	海外技術研修員	1名	0名	0名	<p>42</p>
	H26	H27	H28																								
技術者受入研修	0名	8名	2名																								
スポット研修 (2週間以内)	11名	3名	6名																								
学生研修生	1名	2名	3名																								
インターンシップ研修生	3名	2名	1名																								
海外技術研修員	1名	0名	0名																								

<p>オ 新事業創造支援センター</p>	<p>4 H28 (3) H27 (4) H26 (4)</p>	<p>中期計画を十分達成見込み</p> <p>○入居企業に対する開放機器使用料金の減免措置及び1企業最大2室までの使用許諾実施 ○技術革新計画承認企業に対する減免制度施行（制度利用1社） ○H27年度一時9室の入居で過去最高 ○H27年度退出企業の3社は、それぞれ山口第2テクノパークに新社屋建設、宇部新都市に新工場建設、宇部新都市貸工場進出 ○入居状況（全12室）</p> <table border="1" data-bbox="850 535 1353 696"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>入居企業数 (室数)</td> <td>7社 (8室)</td> <td>6社 (8室)</td> <td>5社 (6室)</td> </tr> <tr> <td>※年度末</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	入居企業数 (室数)	7社 (8室)	6社 (8室)	5社 (6室)	※年度末				<p>43</p>								
	H26	H27	H28																				
入居企業数 (室数)	7社 (8室)	6社 (8室)	5社 (6室)																				
※年度末																							
<p>第1-3-(5) 数値目標</p>	<p>5</p>	<p>小項目</p>	<p>—</p>																				
<p>ア 技術相談件数 9,900件</p>	<p>5 H28 (5) H27 (5) H26 (4)</p>	<p>中期計画を十二分に達成見込み 達成率 126%</p> <p>◎相談件数の推移</p> <table border="1" data-bbox="837 972 1369 1055"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,815件</td> <td>4,324件</td> <td>4,301件</td> <td>12,440件</td> </tr> </tbody> </table>	H26	H27	H28	計	3,815件	4,324件	4,301件	12,440件	<p>44</p>												
H26	H27	H28	計																				
3,815件	4,324件	4,301件	12,440件																				
<p>イ 訪問企業数 690社</p>	<p>5 H28 (5) H27 (5) H26 (5)</p>	<p>中期計画を十二分に達成見込み 達成率 177%</p> <p>◎訪問企業数の推移</p> <table border="1" data-bbox="837 1245 1369 1361"> <thead> <tr> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>348社 (117社)</td> <td>341件 (272社)</td> <td>532社 (304社)</td> <td>1,221社 (693社)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※（）内はイノベーション推進センターによる企業訪問数</p>	H26	H27	H28	計	348社 (117社)	341件 (272社)	532社 (304社)	1,221社 (693社)	<p>44</p>												
H26	H27	H28	計																				
348社 (117社)	341件 (272社)	532社 (304社)	1,221社 (693社)																				
<p>ウ 開放機器・依頼試験の利用件数 9,120件</p>	<p>5 H28 (5) H27 (5) H26 (5)</p>	<p>中期計画を十二分に達成見込み 達成率 130%</p> <p>◎開放機器・依頼試験の利用件数推移</p> <table border="1" data-bbox="837 1599 1369 1760"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26</th> <th>H27</th> <th>H28</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>開放機器</td> <td>3,078</td> <td>3,565</td> <td>3,430</td> <td>10,073</td> </tr> <tr> <td>依頼試験</td> <td>621</td> <td>558</td> <td>577</td> <td>1,756</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>3,699</td> <td>4,123</td> <td>4,007</td> <td>11,829</td> </tr> </tbody> </table>		H26	H27	H28	計	開放機器	3,078	3,565	3,430	10,073	依頼試験	621	558	577	1,756	計	3,699	4,123	4,007	11,829	<p>44</p>
	H26	H27	H28	計																			
開放機器	3,078	3,565	3,430	10,073																			
依頼試験	621	558	577	1,756																			
計	3,699	4,123	4,007	11,829																			

【大項目】第2 業務運営の改善・効率化

(評定：b (b) 大項目ウエイト平均：3. 1)
(H26：3.2, H27：3.0, H28：3.0)

中項目 小項目 細項目	評定	評定の理由	報告書
		主な取組	
第 2-1 運営体制や経営資源配分の見直し	3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○経営委員会、合同会議の定期的開催による迅速な意志決定 ○経営管理部の事務職員のプロパー化（1名）及び増員（1名）を実施した（H27） ○経営管理部の事務職員の増員（1名）（H28） ○定年退職者の再任用制度を創設し、前年度定年退職者2名をシニアスタッフとして再任用（H28） 	45
第 2-2 職員の職能開発の計画的実施	3 H28 (3) H27 (3) H26 (4)	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○研修計画に基づき、外部機関への研修派遣や外部講師を活用した所内研修を実施 ○所内研修や他機関の事業・研修の活用による知財管理の質の向上（H26,H28：再掲） ○eラーニングによる研究者行動規範教育（H27、H28） 	46
第 2-3 法人サービスの「見える化」	3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○第2期「技術戦略」(ロードマップ)など刊行物(6種類)を発行し、ホームページへの掲載や発表会・展示会等などを通じて広く配布 ○依頼試験・開放機器の見える化のため、機器活用事例のパネル 17 機器作成・掲示(H27～:再掲) ○山口県工業の歴史が学べるコーナーの公開展示及び「山口県工業の沿革年表」の配布(H28) ○食品関連企業を対象としたパンフレットの作成・配布（H28） ○JAXA 展示コーナーの新設及び展示コーナー全体の見直し（H28） 	48
第 2-4 コンプライアンスの確保	3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)	<p>中期計画を概ね達成見込み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○職員の法令順守やハラスメント防止などについて周知するとともに、研修・教育を実施 ○労働安全衛生法等に係る管理者・主任者等によるそれぞれの業務の精査 ○外部講師による全職員対象のハラスメント防止研修会の開催（H27,H28） ○eラーニングによる研究者行動規範教育（再掲） 	50

第2-5 情報管理の徹底	3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)	中期計画を概ね達成見込み ○新規採用職員対象の研修を実施 ○事務管理システム及び開放機器予約システムを最新版にアップグレード及びメールサーバーの更新 (H27) ○事務用PCのOSをWindows10にアップデート (H28) ○情報セキュリティ対策チームを立ち上げ、規程・セキュリティポリシーの見直しの方向性検討 (H28)	51
第2-6 危機管理対策の推進	3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)	中期計画を概ね達成見込み ○BCPの策定 (H26) ○夜間等災害時における実施手順の確認 (H27) ○災害時の職員・外来者の安否確認方法について周知し、自衛消防訓練に併せて、その検証 (H28)	51

【大項目】第3 財務内容の改善

(評定：a (a) 大項目ウエイト平均：3.6)

(H26：3.6, H27：3.6, H28：3.6)

中項目 小項目 細項目	評定	評定の理由	報告書
		主な取組	
第3-1 自己収入の確保	4 H28 (4) H27 (4) H26 (4)	中期計画を十分達成見込み ○機器整備や研究開発に係る競争的資金の獲得 (機器整備：8機器、研究開発：21件) ○イノベーション推進への外部資金の活用 ○使用料・手数料、受託研究及び知的財産の実施料などによる自己収入の確保 ○開放機器や依頼試験の実績向上による利用金額の増加	52
第3-2 経費の抑制	3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)	中期計画を概ね達成見込み ○各部所の幹部による予算の審議を行い、より厳密に予算を配分 ○執行管理のため、上半期終了後に予算執行状況の集計・再配分を実施 ○比較的規模の小さな経費まで精査	54

【大項目】第4 その他業務運営に関する重要事項

(評定：b(b) 大項目ウエイト平均：3.3)

(H26：3.3, H27：3.3, H28：3.3)

中項目	評定	評定の理由		報告書																				
小項目		主な取組																						
細項目																								
第4-1 施設設備の適正な管理				—																				
保守点検・修繕等の計画的な実施	3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)	中期計画を概ね達成見込み ・施設利用に関するアンケート実施 ・保守業務への計画的な予算配分 ・必要性の高い修繕への優先的な予算執行 ・JAXA 西日本衛星防災利用研究センター開所式を開催後、一定期間、展示コーナーの土日一般開放		55																				
【数値目標】 来庁者数 33,000人	4 H28 (4) H27 (4) H26 (4)	中期計画を十分達成見込み 達成率 110% ○計 36,387人 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H26年度</th> <th>H27年度</th> <th>H28年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設利用者</td> <td>4,216人</td> <td>4,050人</td> <td>4,033人</td> </tr> <tr> <td>見学者</td> <td>753人</td> <td>780人</td> <td>706人</td> </tr> <tr> <td>外来受付者</td> <td>6,906人</td> <td>6,969人</td> <td>7,974人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>11,875人</td> <td>11,799人</td> <td>12,713人</td> </tr> </tbody> </table>			H26年度	H27年度	H28年度	施設利用者	4,216人	4,050人	4,033人	見学者	753人	780人	706人	外来受付者	6,906人	6,969人	7,974人	計	11,875人	11,799人	12,713人	55
	H26年度	H27年度	H28年度																					
施設利用者	4,216人	4,050人	4,033人																					
見学者	753人	780人	706人																					
外来受付者	6,906人	6,969人	7,974人																					
計	11,875人	11,799人	12,713人																					
第4-2 環境負荷の低減	3 H28 (3) H27 (3) H26 (3)	中期計画を概ね達成見込み ・ISO14000に準拠した取組の継続し、省エネ・省資源、ゴミの分別収集による古紙などの再資源化等の取組		56																				

3 第2期中期目標期間終了年度に向けた取組（平成29年度に実施する特筆すべき事項）

- ① 実用化研究への重点的な取組 ＜第1-2(1) 事業化戦略を踏まえた実用化研究への重点的な取組＞
- ・ものづくり力の高度化・ブランド化の源になる知的財産を含む技術シーズの獲得に向けて、実用化研究での取組をさらに充実させるとともに、以下の取組を実施する。
 - ・新たに技術グループ横断的な「製品開発チーム」を創設し、「県内企業の魅力ある製品づくりのための企画・開発」に取り組む。
- ② 獲得した技術シーズの活用 ＜第1-2(2) 研究開発成果の普及とその活用＞
- ・研究開発で得られた技術シーズを活用した事業化をより一層推進するとともに、技術シーズの速やかなる知的財産化とその実施に努める。
- ③ 技術支援サービスの充実について ＜第1-3(4) 先端的試験研究機器の整備等による技術支援サービスの充実＞
- ＜機器整備＞
- ・企業ニーズを踏まえた先端的試験研究機器、及び開放機器の信頼性を確保するために保守・校正・修理等が必要な機器を再調査し、今後の計画的・継続的な機器整備・保守に反映させる。
- ＜食品関連企業の利用促進＞
- ・県内で企業数の多い食品関連企業の利用促進に向けて、新たな業種向けのパンフレットの作成・配布や、セミナー・個別相談をH28年度に引き続き実施する。
- ＜新事業創造支援センターの利用促進＞
- ・入居企業の開放機器使用料や室料の減免措置等の制度を有効に活用して、空室の利用促進に向けた取組を推進する。
- ④ 経営企画機能の強化 ＜第2-1 運営体制や経営資源配分の継続的な見直し＞
- ・経営企画グループを経営企画室に改組し、産業技術センターの経営企画に関する業務運営能力を強化する。
- ⑤ 職員の職能開発 ＜第2-2 職員の職の開発の計画的実施＞
- ・研究員だけでなく、事務職員を含めた全職員に向けた研修を体系的・継続的に実施できるように、その方策を検討する。
- ⑥ 情報セキュリティ対策の強化 ＜第2-5 情報管理の徹底＞
- ・H28年度に検討した情報セキュリティポリシーの見直しの方向性に基づき、情報セキュリティ対策を強化する。

平成26年度決算

1 企業会計ベース

(1) 貸借対照表の要旨 (平成27年3月31日現在) (単位：百万円)

資産の部		負債及び資本の部	
固定資産	6,025	固定負債	305
有形固定資産	6,018	流動負債	76
土地	1,001		
建物	4,629	【負債合計】	380
その他	388	資本金	6,375
無形固定資産	6	資本剰余金	△655
		資本剰余金	169
		損益外減価償却累計額	△824
流動資産	174	損益外減損損失償却累計額	△1
現金及び預金	102	利益剰余金	98
その他	72	積立金	77
		当期末処分利益	21
		【資本合計】	5,818
資産合計	6,199	負債・資本合計	6,199

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

(2) 損益計算書の要旨 (平成26年4月1日～平成27年3月31日) (単位：百万円)

費用の部		収益の部	
経常費用	836	経常収益	856
業務費	285	運営費交付金収益	567
人件費	435	使用料・手数料収益	36
管理運営費	116	特許実施料	11
		研究事業等収益	151
		資産見返負債戻入	89
		その他収益	1
臨時損失	139	臨時利益	139
(当期純利益)	20)		
当期総利益	21	目的積立金取崩額	1
合計	996	合計	996

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

2 官庁会計ベース

(単位：百万円)

収入		支出	
運営費交付金	585	業務費	241
施設費	26	人件費	449
研究費収入	149	一般管理費	113
補助金収入	117	施設費	148
その他自己収入	49		
前年度繰越金	41		
積立金取崩	4		
合計	971	合計	950
収支差額			21

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

平成27年度決算

1 企業会計ベース

(1) 貸借対照表の要旨 (平成28年3月31日現在) (単位：百万円)

資産の部		負債及び資本の部	
固定資産	5,848	固定負債	229
有形固定資産	5,826	流動負債	174
土地	1,001		
建物	4,499	【負債合計】	403
その他	326	資本金	6,375
無形固定資産	22	資本剰余金	△756
		資本剰余金	229
		損益外減価償却累計額	△985
流動資産	254	損益外減損損失償却累計額	△1
現金及び預金	168	利益剰余金	80
その他	86	研究・業務運営充実積立金	21
		積立金	38
		当期末処分利益 (※H26:21)	21
		【資本合計】	5,699
資産合計 (※H26:6,199)	6,102	負債・資本合計	6,102

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

(2) 損益計算書の要旨 (平成27年4月1日～平成28年3月31日) (単位：百万円)

費用の部		収益の部	
経常費用	966	経常収益	982
業務費	310	運営費交付金収益	663
人件費	538	使用料・手数料収益	38
管理運営費	118	特許実施料	12
		研究事業等収益	160
		資産見返負債戻入	108
		その他収益	1
臨時損失	0	臨時利益	1
(当期純利益)	16)		
当期総利益	21	目的積立金取崩額	5
合計 (※H26:996)	987	合計	987

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

2 官庁会計ベース

(単位：百万円)

収入		支出	
運営費交付金	691	業務費	206
施設費	50	人件費	538
研究費収入	120	一般管理費	115
補助金収入	70	施設費	91
その他自己収入	1		
前年度繰越金	0		
積立金取崩	39		
合計 (※H26:971)	971	合計	950
収支差額			21

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

平成28年度決算

1 企業会計ベース

(1) 貸借対照表の要旨 (平成29年3月31日現在) (単位：百万円)

資産の部		負債及び純資産の部	
固定資産	5,666	固定負債	189
有形固定資産	5,650	流動負債	95
土地	1,001		
建物	4,381	【負債合計】	284
その他	268	資本金	6,375
無形固定資産	16	資本剰余金	△898
		資本剰余金	260
		損益外減価償却累計額	△1,158
流動資産	167	損益外減損損失償却累計額	△1
現金及び預金	44	利益剰余金	72
その他	123	前中期目標期間繰越積立金	13
		研究・業務運営充実積立金	42
		当期末処分利益 (※H27:21)	17
		【純資産合計】	5,549
資産合計 (※H27:6,102)	5,833	負債・純資産合計	5,833

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

(2) 損益計算書の要旨 (平成28年4月1日～平成29年3月31日) (単位：百万円)

費用の部		収益の部	
経常費用	948	経常収益	949
業務費	330	運営費交付金収益	614
人件費	492	使用料・手数料収入	38
管理運営費	126	特許実施料	12
		受託事業等収益	188
		資産見返負債戻入	91
		その他収益	5
臨時損失	0	臨時利益	0
(当期純利益)	1)		
当期総利益	17	目的積立金取崩額	16
合計 (※H27:987)	965	合計	965

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

2 官庁会計ベース

(単位：百万円)

収入		支出	
運営費交付金等	645	業務費	253
使用料・手数料等収入	50	人件費	492
研究費収入	157	一般管理費	121
補助金収入	78	施設費	74
その他自己収入	1		
前年度繰越金	0		
目的積立金取崩	25		
合計 (※H27:971)	956	合計	940
収支差額			17

注) 四捨五入の関係で、計が合わないことがあります。

